

25. 総務部総務課図書室

図書室長（総務課長併任） 飯野 賢一
編集委員長 西條 政幸

概要

図書室は二係あり、図書係が研究資料の収集管理提供サービス全般を、編集翻訳係が機関誌 JJID (Japanese Journal of Infectious Diseases) の編集発行を行っている。

[図書係]

図書係では、上記業務のほか、平成 23 年度より研究成果の収集保存が開始され、当業務も担当している(令和元年度収集件数: 792 件)

また三庁舎図書委員会の事務局として、委員会所掌事務の取り纏めや調整を行った。

令和元年度の資料受入状況及び文献相互貸借状況は、以下の通りである。

資料受入状況	洋	和	合計
雑誌	121	178	299
購入	84	3	87
電子版	83	0	83
交換	12	4	16
寄贈	25	171	196
単行本	174	168	342
購入	19	9	28
電子版	0	0	0
寄贈	155	159	314

文献相互貸借状況	供与	依頼	合計
総数	122	934	1,056
三庁舎間	65	60	125
外部機関総数	57	874	931
協力機関	27	123	150
国公立大学/機関	17	444	461
私立大学/機関	13	307	320

[編集翻訳係]

編集翻訳係では、平成 31 年(令和元年)は JJID 第 72 巻 1 から 6 号を刊行し、JJID ホームページでも全論文の PDF ファイルを公開した(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/jiid.html>)。

JJID 編集委員会においては、3 月末に澤邊京子、森川茂、大石和徳、小田切孝人が退官により委員を辞し、4 月に葛西真治(昆虫医科学部長)、長谷川秀樹(インフルエンザウイルス研究センター長)、前田健(獣医科学部長)、鈴木基(感染症疫学センター長)が編集委員として加わった。編集方針に変更はなかった。

科学技術振興機構(JST)運営の電子ジャーナル共同利用センター(J-STAGE)が提供する電子投稿システムを利用して、投稿受理、査読、審査、掲載等の作業がなされた。その運用も順調になされ、システム導入前の平成 24 年と比較して投稿数も 2.6 倍に増えた。海外からの投稿が 83% を占め、37 ヶ国に及んだ。第 29 回感染研シンポジウムの演者及び平成 31 年 3 月 31 日をもって退官した方々に総説の執筆を依頼した。

今年度の JJID の発行頁数(掲載論文数)は以下の通りである。

1 号/72 頁(16 編)、2 号/60(13)、3 号/70(11)、4 号/81(13)、5 号/75(17)、6 号/76(14)。

表. 平成 31 年(令和元年)に受理した投稿論文数と同年度に掲載受理された論文数

国内、 海外の 内訳	投稿論 文数	掲載受理 論文数	特記事項
国内	93 編	60 編	内、感染研からの投稿論文数 14 編
海外	449 編	24 編	37 ヶ国

平成 28 年度までは論文掲載受理から実際に論文が掲載されるまで、約 1 年を要していたが、平成 29 年度には各号に掲載させる論文数を増やしたことにより、その期間は短縮され、平成 31 年(令和元年)においても掲載受理から実際に掲載されるまでの期間は概ね 3~5 ヶ月であった。